

アメリカ進駐軍堺キャンプ（大阪市大）の実態と 金岡キャンプなど周辺地域の状況

大阪教育大学附属高等学校平野校舎教諭
大阪市立大学 大学史資料室 研究者

松本裕行さんのお話

5月26日（土）13:30～16:30

会場：堺区宿院町西2丁1-1 利晶の杜^{りしょう} 2階講座室 入場無料



朝鮮戦争従軍兵だった安武ヒデオ氏提供。
上 バックは堺キャンプ 301 予科校舎
下 バックは軍用救急車
大阪市立大学史紀要 10 号所収松本論文より

松本さんは、1942年米軍撮影の空中写真などの合成をもとに、土地利用の変化、軍事施設に焦点をあてて研究を続け、米軍資料などの調査発掘や体験の記録などをされています。2018年2月、大阪市住吉区河田土地改良記念会館にて「住吉区の戦時戦後の歴史地理 高大・防空・接収に迫る」を発表。大阪市立大学紀要9号（2016）に「戦前期の大阪商科大学杉本学舎の状況および周辺地域の変遷」、同10号（2017）に「接収期杉本学舎の実態と周辺地域の状況について」などを収録されています。

空中写真や映像を駆使した講演で大いに学びましょう。

できれば参加予定をお知らせください。

主催：金岡公園ピースメモリークラブ

連絡先 小松

☎ 08024442098



図 2-1：1942（昭和 17）年



図 2-2：1948（昭和 23）年



図 2-3：1953（昭和 28）年



図 2-4：1960（昭和 35）年

図 2：空中写真から見る校地区域の変遷

（注）図 2-1：「大阪市航空写真（昭和 17 年）一括」より。図 2-2：国土院地区中写真・USA-M18-1-92（1948 年 2 月 20 日撮影）より。図 2-3：「大阪市航空写真（昭和 28 年）」より。図 2-4：国土院地区中写真・K605YZ-C3-136（1960 年 12 月 11 日撮影）より。

【図中凡例】⁶⁾

①学部地区 ②子科・高商部地区 ③CAMP SAKAI ④市大杉本学舎（第 1 次返還地区）
⑤CAMP SAKAI（未返還地区）⑥市大本館地区 ⑦市大教養地区

* A～C は土地返還後に大阪府が買収した民有地（大阪市立大学管理係「杉本町校舎 第 1 次返還損失補償関係（第二次を含む）23 年 1 月～34 年 11 月」を参考に筆者が各国に加筆）。

(6) 本稿では学舎内の建物の名称について、全面返還直前までを戦前期の呼称とし、全面返還完了以降は現在の名称や当時の使用目的に準じた呼称で表現している。

（大阪市立大学史紀要 10 号所収松本論文より）